



**ERGON**  
BIKE ERGONOMICS

# GP4

## グリップ 取扱説明書

### ▲ 重要事項

ご使用になる前に、適切な取り付けと安全のため、  
必ず本取扱説明書をご覧ください。

本取扱説明書に従わない不適切な取り付けはグリップ、ハンドルバーもしくは自転車を破損させたり、ケガを負ったりする恐れがあります。エルゴン グリップは自転車専用設計されています。自転車以外の車両には絶対に取り付けしないでください。エルゴン グリップの取り付けは、自転車整備資格を持つ整備士・専門店にご相談ください。いかなる理由があっても、絶対に改造をおこなわないでください。改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保障を受けられません。本取扱説明書は大切に保管してください。

### フィッティングのコツ

エルゴンのグリップはユーザー個々のポジションや乗車姿勢に合った角度調整によって、手の血液循環を改善し、手の痛みを予防するなどの効果を発揮します。

テストライドと調整を繰り返して、あなたにとって最適な角度を探してください。最適な角度は左右で異なる事があります。手の痛みや痺れが取れない場合、専門店に自転車全体のフィッティングを含めて相談される事を推奨します。

### 注意：

自転車に乗る前に、グリップが適切に締められていることを確認してください。ハンドルバーは直径 22.2mm の業界標準を満たしているものを使用してください。推奨トルク値以上の力でクランプを締めないでください。必要に応じて交換し、ご質問がありましたら販売店にご相談ください。

### クリーニングとメンテナンス

50km の乗車ごとにトルクを確認し、推奨トルクを維持してください。

グリップを常に最良の状態に保つため使用後は毎回クリーニングし、乾かしてください。クリーニングにはぬるま湯と柔らかいスポンジを使用してください。グリップに石油ベースの製品や溶剤、油やグリスを使用しないでください。

### 保障期間：

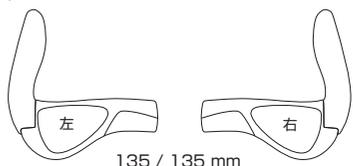
ご購入日から 2 年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

保障を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。領収書なしで保障を受ける場合の保障期間は製造年月日から起算させていただきます。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保障を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いします。

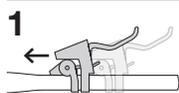
# GP4

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みになり、適切な手順で取り付けてください。ハンドルバーの直径が22.2mmであること、グリップの取り付けに十分な幅が確保されていること、クランプの圧力に耐えられるハンドルバーであることを確認してください。取り付けの前に、ハンドルバーをアルコール、または脱脂洗浄剤で洗浄してください。

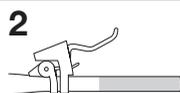
## スタンダード



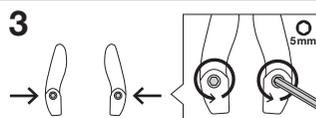
## 取り付けに必要な工具類



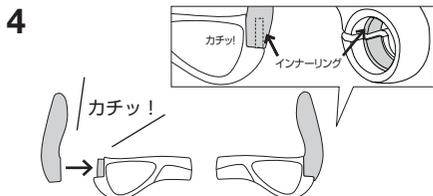
1 シフトレバー、ブレーキレバーの取付ネジを緩めます。



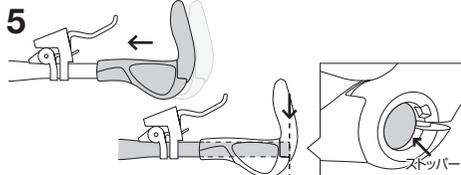
2 イソプロピル アルコール、もしくは脱脂剤を使用して、ハンドルのグリップ取付部を洗浄します。



3 グリップの取付ネジを緩めます。



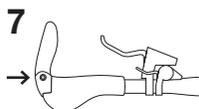
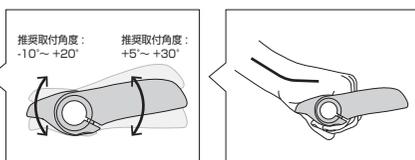
4 グリップ本体にバーエンドを取付します。バーエンドのインナーリング(図参照)と、グリップ端部が接触する位置になっていることを確認してください。



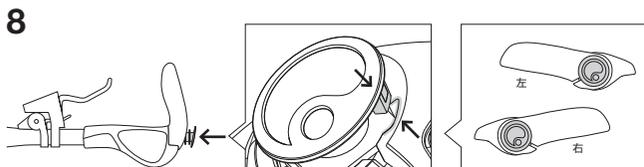
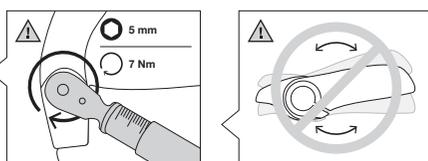
5 グリップをハンドルバーに挿入します。ハンドルバーがバーエンドのストッパーにあたる(バーエンドのインナーリングが、ハンドルで完全に隠れる位置)まで、挿入してください。



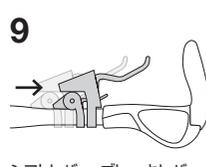
6 グリップとバーエンドを手首に負担のかからない自然な角度に調整します。



7 5mm六角レンチ、トルクレンチを使用して固定します。(推奨トルク値：7Nm) グリップ本体、バーエンドがしっかり固定されていることを確認してください。



8 エンドプラグの凸部とバーエンドの凹部の位置を合わせて、エンドプラグを取り付けます。



9 シフトレバー、ブレーキレバー メーカーの取付け指示に従い、調整、固定します。